

地域生活支援拠点 緊急用居室利用状況（令和4年度）

1 緊急受入れに関する相談のあった機関と件数（令和4年4月～令和5年1月）

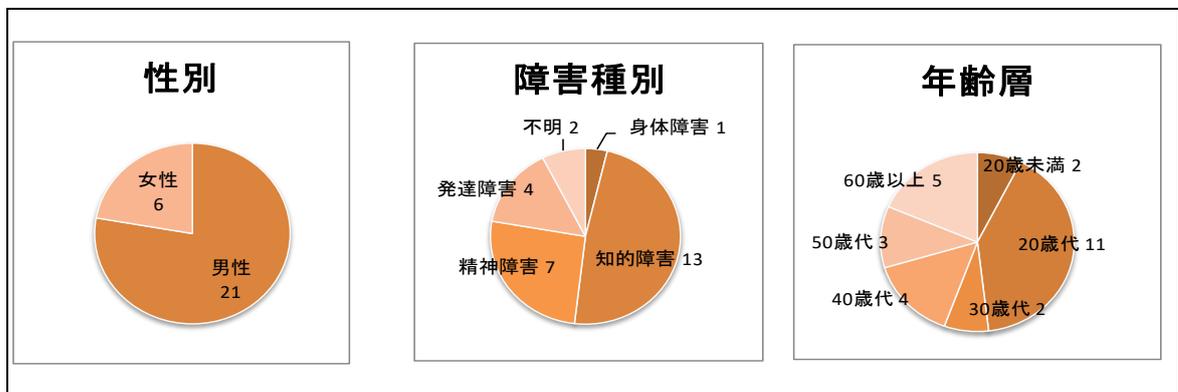
	受入れあり (n=27)	相談のみ (n=34)	内訳（相談のみ）		合計 (n=61)
			他で調整 (n=20)	受入れ不要 (n=14)	
区障害高齢課	6	10	6	4	16
区家庭健康課	1	1	-	1	2
区保護課	1	4	2	2	5
発達相談支援センター	1	3	2	1	5
児童相談所	-	1	1	-	1
委託相談支援事業所	2	6	6	-	8
指定特定相談支援事業所	9	4	1	3	13
サービス提供事業所	1	-	-	-	1
医療機関（クリニック含む）	1	2	1	1	3
本人	0	1	-	1	1
その他	5*1	2*2	1	1	7

*1 宮城県中央児童相談所1件、宮城県地域定着支援センター1件、他市町村福祉課1件
他市町村生活保護担当課1件、仙台市男女共同参画推進センター1件

*2 宮城県自立相談支援センター1件、居住支援法人1件

2 緊急用居室の利用者数（n=27）と内訳（令和4年4月～令和5年1月）

(1) 基本属性



(2) 緊急事態となった理由（緊急受入れケースのみ）

理由	件数	備考
介護者との関係悪化	6	
状態悪化など本人要因	9	
介護者の不在	4	
居所なし	4	
その他	4	入居中 GH でのクラスター1件 処方箋受取り1件、居住環境整備1件 居所設定のための生活アセスメント1件

(3) 緊急用居室利用延日数

利用日数	件数	備考
3日以内	7	
4日以上7日未満	7	
7日以上14日未満	4	
14日以上30日未満	4	
30日以上	5	30日、31日、32日、46日、75日

(4) 緊急居室利用状況

利用居室数	日数
0室	77
1室	106
2室	88
3室	30
4室	5

※ 介護給付で利用、自費による利用の合計

(5) 緊急用居室利用前後の居所について（令和4年4月～令和5年1月）

緊急用居室利用前の居所	緊急用居室利用後の居所
自宅 18件	自宅 9件 医療機関 3件 共同生活援助 2件 有料老人ホーム 1件 その他 1件 利用中 2件
ホテル 1件	医療機関 1件
医療機関 2件	医療機関 1件 共同生活援助 1件
共同生活援助 4件	共同生活援助 2件 宿泊型自立訓練施設 2件
宿泊型自立訓練施設 1件	宿泊型自立訓練施設 1件
刑務所 1件	共同生活援助 1件